日めくりカー

ハートフルリーダー用!

(いじめ防止対策推進教員)

(第第第第第第 第六五四三二一 三章章章章章 一十五雑重い基い総 条則大じ本じ則 来まであります。) 外事態への対処 の対処 が事態への対処 脱への対処 脱一等に関する 脱土基本方針等 でする措置

しか法法い しましょう。 ましょう 。め理に対 に解読策 対しみ推

し策援県 ての学全ハ 任た校てし 命めにのト さ、お公フ れ組い立ル た織て小リ 教の・一 員中い中ダ の核じ・1 こをめ高と と担防・は でう止特 す者等別青。と対支森

はハえに現ハあ だーてな代ーな めトあっのトた で古げて子フは すリて気供ル よーく持達リ。ダだちの1 一さを立ダ でい考場し

確定い 認期じ し的め まにの

をが当れ、又に等が い心該るイはあ当在児 う身行もン物る該籍童。の為のタ理他児す等 苦のを一的の童るに 痛対含ネな児等学対 でででする。 一次と一て、当地ででである。 一次と一でである。 一次と一である。 一がなる。 一でなる。 一でな。 一でな。 一でなる。 一でな。 一でなる。 一でなる。 一でな。 一で、 一でな。 一で、 一でな。 一で、 一でな。 いたあじえう人し該 る児ってる心的て児 も童て行行理関い童 の等、わ為的係る等

を的取的る通 図な組に多じ年 る指の行様て間 こ導方わな、の と内針れ取い学 が容をる組じ校 必の定よがめ教 要プめう体の育でロ、系防活 すグそ包的止動。ラの括・に全 ム具的計資体 化体な画すを

ま育わ子 す成な供 °がいが 求態い め度じ ら・め れ能に て力向 いのか

ですよ察 計画的・記書の 事案へのは 対見見子 処つ逃供 がけさ達 必たなを 要らい観

報見いさ気い 告つ。ながじ。けそ兆つめ たし候きの

性とか加かし がなわ害ら観 あっせ者の衆 是認と数である。 可ギに認者 能 | 向が

育裁る雰団 成者必囲全い すと要気体じ るしががにめ こてあ形いの とのり成じ構 も能まさめ造 大力すれをを 切を。る許理 で子まよ容解 す供たうしし 。達、にな に仲すい集

周知に集中しての相談窓口の団体できていませんできていません まのか周 で は外

1 24時間子供SOSダイン 【学校教育課】 相談窓口一覧 17 181

8

【総合学校 1 生徒指導相談 34

教育相談・サ校教育センター 17 - 728 - 55

て口じ いでめハ よ達と るあにし うに、だフこ。 必る関ト 要とすフ 聞下?リ学 あ供相リ いに「一枚 り達談し まに・ダ てみま ダの が、説が、され、 1/1 はー れ窓い し供

かじめの定義 まはの サガ連 解で態

めく学へ籍 疑は籍 るす日等よと大等よ 疑るをがり認なのり いこ目相当め被生当 がと安当該る害命該あをとの学とが、学 る余す期校き生心校 と儀る間に。じ身に認なった又在

サPい ACDP イロじクロめ 愛子どプ を供のリ ルが大切とは に

は

加よの個を 害るず々年生 ・実れの間徒 被践が教三指 害が修職回導 の進正員繰の 抑むさのり P 制たれ思返D にめ `いすC 効 、共込取A 果い通み組サ 的じ理やはイ でめ解認、ク すのに識

までいさ心 せきてれ身い んる、なにじるよ児い深め う童行刻を に生為な受 し徒で影け ながあ響た け十るを児 れ分こ及童 ばにとぼ生 い理にす徒 け解つ許の

とを「の定 を開疑対し重 理をがい 忘始い応た大 一段生しいのでき れし」を段事 ずなが開階態 にけ生始では °れじす重、 したときに何 いきか、共通 でする。 ばたる大事 な段の事実 ら階で態関 なではと係 い調なしが こ査くて確

対の日把ア 処未常握ンハ に然のしテー 努防児てナト め止童いでフ ま、生く、ル し早徒必子リ よ期理要供し 事じま子高案めすをい

立今アハし っ何ンーも て本テトし

よ森さは う県ん、雑 でにで子談 すはき供で。ラる達き 1、のる メい情雰 ンい報囲 好職交気 き員換の が室が職 多。た員 い青く室

でラんつん忙 もーないがし しメとて い よン、たか う屋お職まも !さい員にし んし室はれ のいの一ま 話み息せ

つ努し様 なめ、々地がる児な域 よカミ推体ボ がります。 をI子体ィ い健触団 じ全れの 図シ供験ア めな合中 リョ達活や 防育いで、 まンの動職 にに通 し能コを場

つ軽人もいけい け重に傾じでじなのよ聴めなめ

ず徒によ自 にへもう己全。の、な有て の児童生活の児童生活の児童生活を の行づ実徒 観つく感が 点たりを安 も児のも心 忘童たてで れ生めるき

よやづ供容う、く達で子 に指りと声供 気導の心を達 を場たとかに つ面め心け、 けだにのてど まけも通いんしに、うまな よな指信す場 うら示頼か面。な連関・・ い絡係子内

でこ達で内 すとも容。がのいが 、会い無時話のい にをでよは楽う 必し子な 要む供話

S 活 C 用 し S よ S う

さを用児とのヘカスへス スクールカウンセラー (SC) (SC) (SSW) (だ組活てむ

の複事一 工数態人学 大で抱えてが深れる。 よーいう人じ にでめ まで化込題し子しんや し抱は いでしまうと、 いでしまうと、 とでしまいます。 たえ組 、込まないので対応。

づめて施調定 といる子供が、いじいる子供が、いじめを受けれていじめを受けれていいがのを受けれている。
 がある子供が、いじめを受ける子供が、いじめを受ける。
 がある子供が、いじいの。

解目い把よ し的じ握っア てをめさてン 対なるのである。対象のである。対象のである。対象のである。対象のである。 必達織もいや 要にの多じ教 が具活いめ育 あ体動よの相 り的内う事談 まに容で実に す理とすが

連人談はげ 理携が必要です。 との適切な との適切な とが困難な場合などに とが困難な場合などに とが困難な場合などに とが困難な場合などに とが困難な場合などに なの相に上

関活 係機関!

にとう情校 しはに報内 ようがでう今共共子 。日有有供 言しでに うたき関 よいるす うこよる

しこ組の よと織迅特 うを的速に 教なか 職対つい 員応適じ に等切め 周がなが 知大情発 徹切報生 底で共し しあ有た まるや際

し機お向め に認れを子 人の性を

を要基 講が本県 青森県のいじめ防止 基本方針が改定され た時は、 防止基本方針を見直 防止基本方針を見直 じあ方は るる針、ことの国 と認見の にめ直動 になっています。 いるときは、措置 いるときは、措置 いるともは、出て、

とろ問だこイ をで題ねとン シは、「別にと思わられずに、

整た情す見は 備め報。し、イ をのモネに大ン 図教ラッく人タ り育ルトいのし まのをパこ目ネ し充身トとにツ よ実にロが触ト う等付ー多れ上。のけルいにの 体さのよくい 制せ実うくじ のる施で発め

す良全 るいて児こもが童 との、生 がに学徒 重し校、 要て生保 でい活護 さず。質を 協よ職 力り員

必共い学い要有じ校じ だビめづめ を生まないがいたという。

き青たは は、子どもたちの情報 、子どもたちの情報 、子どもたちの情報 でカんつん忙 もツないがし しプとていいようことか うーお職まも !メい員にし ーい報の ンし室はれ メ職交職ン員換員 のいの一ま 好室が室 話み息せ

ま二い よのめ う要の

2 **※** 任そ童段い身い目るい がの生階じのじ安こじ あ安徒でめ苦めにとめ のに係る行為が止る では、いじめを強い に対する には、いじめを強い に対していない を強感的に守りる を強感的に守りる を強いしめを強い ない。 す通けいい徒 かん るしたなこが責、児いと心 月でをい

い青たは は、子どもたちの情想 は、子どもたちの情想 な、子どもたちの情想 ない。 ないできる、いい 好い報の き職交職 が員換員 多室が室

よのもつん忙 うみ飲いがし!んみていい なな、たか とがコまも、 雑職ヒはれ 談員一一ま し室で息せ

あかしのそもい な信れ目の起じ たじまの子こめ 次なせ前供りは 第いんにはうど でか。い、るの すは信るあこ子 じかなと供 るもた。に

あじに一 るめ約年小 との九か学 言被割ら四 わ害の三年 れ者子年か てに供のら いなが三六 まる、年年 す可一間や 。能度の 性はう中 がいち学

教師のためのモチベーションアップカレンダー

お手にとってくださった皆様、ありがとうございます。 お忙しい毎日を過ごしている先生方が・・・

「ホッ」とできた!」
「ニコッ」と笑った!」
「方向転換」できた!」
子どもや同僚と接するときの「ヒント」を見つけられた!

できたらいいなあとイメージして、 この日めくりカレンダーを作ってみました。 少しでもお役に立てれば、幸いです。

平成29年度 青森県総合学校教育センター プロジェクト研究「モチベーションアップ」 木村 浩 山下孝子 笠井麻喜 山中貴志 廣谷陽輔 鈴木崇公 山道律人 お問い合わせ(代表) TEL 017-764-1990 FAX 017-764-1989 (教育相談課 山下)

www.edu-c.pref.aomori.jp(2018年3月末にWebアップ予定)



養護教諭のための モチベーションアップカレンダー

No 1

母のようにありたい

No 2

優しく受けとめるひろ~いマットでありたい

No3

女優でありたい

優しくありたい

強くありたい

Nº6

子どもの力を信じる存在でありたい

やる気や元気を 引きだす存在で ありたい

No.8

小さな関わりを 大切に思う存在で ありたい

誠実でありたい

子ともと数室をつなぐ存在でありたい

No 1 1

まなびの機会を あたえられる 存在でありたい

友だちの気持ちが わかるように 支える存在で ありたい

ちよつとした変化に 真つ先に気づける 存在でありたい

体の大切さに 気づかせる 存在でありたい

達成感を 味わわせる 存在でありたい

安心に充ちた保建室でありたい

「ちょっとだけ 気分が晴れた」 と言ってもらえる 存在でありたい

まなび続ける人でありたい

子どもにとってプラスの存在でありたい

Nº20

ひたすら 健康を見守る 存在でありたい

縁のしたの おまってありたい

根つこを育てる存在でありたい

Nº23

時には背中を 優しく押す 存在でありたい

人生を 大切にする 人でありたい

自律した人でありたい

Nº26

彩りゆたかな人でありたい

価値観を 共有できる 人でありたい

素直でありたい

言うべきことは 言うべき時に 言うべき場所で 言うべき人に 言う人でありたい

Nº30

シンプルでありたい

教師のためのモチベーションアップカレンダー

お手にとってくださった皆様、ありがとうございます。お忙しい毎日を過ごしている先生方が・・・

「ホッ」とできたり 「ニコッ」と笑ったり 「方向転換」できたり 子どもや同僚と接するときの「ヒント」を見つけられたり

> できたらいいなあとイメージして、 この日めくりカレンダーを作ってみました。 少しでもお役に立てれば、幸いです。

平成29年度 青森県総合学校教育センター プロジェクト研究「モチベーションアップ」 木村 浩 山下孝子 笠井麻喜 山中貴志 廣谷陽輔 鈴木崇公 山道律人 お問い合わせ(代表) TEL 017-764-1990 FAX 017-764-1989 (教育相談課 山下)

www.edu-c.pref.aomori.jp(2018年3月末にWebアップ予定)